

ときがわカンパニー通信

第64号

2023年8月4日発行
(2023年8月18日配布予定)

はじめに

ときがわカンパニー(同)代表の関根雅泰(せきねまさひろ)です。月1~2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子、皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお祈りします。(右の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。)

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」状態を創ることです。そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創ればと考えています。皆さんのご支援よろしくお祈りします。

比企起業大学・比企起業大学大学院 卒業生インタビューvol.17 比企起業大学22春・大学院6期 岩橋 鈴子さん

2017年にスタートした比企起業塾。その後、比企起業大学・大学院へと進化を遂げ、卒業生は50名となりました。このコーナーでは、卒業生の声とその後の活動内容をお届けします。今回は、比企起業大学22春期・大学院6期卒の岩橋鈴子さんです。



自己紹介をお願いします!

東京の新生生まれです。10歳の時に、静岡県伊東市に引っ越しをしました。家が画家の家系で、祖父も従兄弟も画家。2歳から絵を描いていましたね。ずっと油絵をやっていたので、小学校での水彩画は逆に苦手で……。図工嫌いになっちゃったんです。

家族も親戚も画家ばかりなので、まわりから画家になると思われていたのですが、思春期に「本当に私は絵が好きなんだろうか?」と分からなくなってしまっ……。天才もすごい人もたくさんいるという絶望感に苛まれたんです。改めて自分を見直した時「数学が好き」という純粋な気持ちに気がきました。それは、家族や親戚にも左右されない、「私だけの大切な気持ち」でした。

大学進学時、美術大学に合格したのですが、実は家族に内緒で数学科も受験し、合格していたんです。数学科に入学しようとするも、もちろん家族は大反対。学費も生活費も自分で稼ぎながら、数学科のある都内の大学へ進学することにしました。

時給が高いということで、塾や予備校の講師アルバイトをしていました。でも、大学3年生の時、いよいよ学費が払えなくなり、大学を中退。そのままアルバイトしていた塾に就職しました。その後、都内で結婚出産をしましたが、離婚。そして、東日本大震災が発生します。当時、居住していた原宿では、窃盗団が発生するなど治安が悪くなってしまった上に、食料品や日用品も手に入らなくなってしまいました。母1人で子2人を守らなくては行けない。都内を出て、滑川町に移住する決意をします。

こちらに引っ越してきてからしばらくして、今の夫と再婚しました。しかし、夫は白血病と脳梗塞を患ってしまい、私が大黒柱として働かなくては行けなくなります。こちらの塾で講師として働いていたのですが、コロナが発生。一気に仕事がなくなってしまいました。そこで、もともとやっていた筆文字の講師をオンラインで始めたんです。全国に会員が400人近くいる筆文字の会。運営等にも携わっていたのですが、なんと今度は私が乳がんになってしまいます。手術に入院、自宅での療養。いろいろありましたが、現在は、ネットを通して、ブログやイラスト講座など自分の経験や特技を活かし、自宅にいながらして、稼げるようにまでなりました。

なぜ比企起業大学に入ろうと思ったのですか?

埼玉に引っ越してきてから、オンラインでデジタルで絵を描く講座をしたり、ライブ配信したりとパソコン上では、国内外問わず多くのつながりはあったんです。でも、パソコンを切ると外に出ると誰も私のことを知らない世界が広がっている……。近所の知り合いもママ友もいない。すごく孤独感を感じていました。リアルで知り合いが欲しい、それも地元で起業している仲間と思い、比企起業大学に入学をしました。

比企起業大学に入ってよかったことは?

「あー! ずこちゃん(ニックネームだ!)」と地元で実際に会って喜んでくれたのが、涙が出るほど嬉しかったですね。本当に入学してよかったと思っています。

また、地域のことを何も知らなかったのですが、最近是小川町やときがわ町など地域のお店に行くことが楽しくなりました。地元の野菜や特産品、イベントなど比企起業大学の仲間を通じて、たくさん地域の魅力を教えていただいています。

今後は、どのような活動をしていきたいですか?

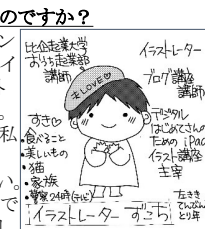
起業って、すぐに収入につながるから、辞めちゃう人が多いじゃないですか。長く続けていくためには、1人で無理だと思っています。総長の関根さんは、地域で起業している、または目指している方々のコミュニティを形成していらっやいます。その中で、皆が高め合っていくような勉強会などの手助けをしていきたいと思っています。

比企起業大学おうち起業部(秋)

「起業はしてみたいけど、何をしたいのか分からない」「地方で自宅で私が起業できるのだろうか?」という方に向けて、SNS発信の仕方、ブログの書き方などを5ヶ月かけて学ぶオンライン講座を開催します。ご興味のある方は、おうち起業部のホームページへ!



比企起業大学
おうち起業部HP



ずこちゃん
Twitter



発行: ときがわカンパニー合同会社 文責: 関根雅泰 (せきねまさひろ)
住所: 355-0343 埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1 電話・FAX: 0493-65-5700 (すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します。ただ、メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです。)

URL: <https://tokigawa-company.com/> メール: info@learn-well.com

比企起業大学23春「7月ゼミ」を開講しました。

2023年7月28日(金)18時~20時、比企起業大学23春「7月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。7名の学部生全員が参加しました。



【7月ゼミ課題書籍紹介】

竹田 陽一著『独立を考えたなら読む本』

独立をして「勝ち組」となるためには? その一点に狙いを定めた戦略的の一冊。「弱者=勝者」という新定理とは一体どのようなことなのか? 地域で、大企業と戦わず「弱者」として経営を続けていく方法を、この本とともに一緒に学んでいきましょう!

【7月ゼミワークシート質問内容】

- ・競合となる商品は?
- ・差別化できることは?
- ・1位をとれそうなのは?
- ・1位獲得のためにできることは?



●トムさん(ときがわ町でアウトドア体験)

・ペイブーステップ「繁忙期が近いので営業を増やしランプレットを置いてもらえる店舗を増やす」
・小川町のリサイクルショップや、ガラス工房にパンフを置いた。町外に目を向けた。
・松本建設さん主催のフェスへ出店。カヤックランボリン。夏休みのお出かけ先としての宣伝。
・土日は相変わらず入っている。平日が課題。
・ときがわ町で婚活カヤックをやると、町に言ったので、企画書を出し、9月に実施予定。

●志村さん(消防士。地元が滑川)

・ペイブーステップ「比企郡及び比企郡隣接市町村にあるパーソナルジムの数、価格帯を調べる」「谷津の里を活用した事業が可能なか、役場に問い合わせ。現在の指定管理者への委託状況等も併せて把握する」
・パーソナルジムは結構あった。整体の方は、自分とは競合しそ。
・役場の産業振興課に行き、谷津の里について聞き取り。
・国産メンマの作成。少ない分チャンス。可能性はある。孟宗竹でメンマをつくっても、うまいってない人が多い。模索している段階の人が多く。真竹とは違う。ラーメンの具材だけでなく、メインに?

●高橋さん(コミュニティカフェ運営)

・ペイブーステップ「(額について)作品の質を高める。具体的には、他の作家さんにお会いし、作品のバリエーションや工夫、額装や宣伝の仕方などを学ぶ」
・比企起業大学からたを作ってみよう。34か所の仏様の絵手紙。A

・関根さんが「比企起業大学 絵手紙」を買ってくれた。
・体験だと伝わらない。カルチャー講座を参考にし、講習会とかよいかも。

●藤原さん(ときがわ町で半農半X)

・ペイブーステップ「冊子のデザイン制作を収益の軸に。そのため、まずは近隣のクライアントとその制作物を仮に想定して、リストアップしてみることで、仕事生まれる可能性を考える」。
・今一番言っているのは「自伝」。自分、家族、人間の歴史を冊子にする。自伝と考えたのは、自分に悩みを言ってくれる人が多い。それを記録することもできるのでは。
・福島さん(比企院2期生)と会った。Tシャツを購入しに、iofficeに行った。福島さんに、起業相談に乗ってもらった。

●光さん(キャリアコンサルタント)

・ペイブーステップ「ワードプレスでホームページを作る方法を学ぶ」
・↑オンラインセミナーで学んだ。是非作ってみようと思う。
・児童養護施設と共に、里山を開拓しているNPOがあり、お披露目会に参加。
・昔、病院で入院している子供と遊ぶボランティアをしていた。紙芝居に興味津々になっている子供達を見ていた。
・起業は、覚悟が持てないならやめた方がいいのかも。やっていたら好きなことなことでないといけない。
・会社から段階的に起業。

●松本さん(理学療法士)

・ペイブーステップ「フロントエンド商品を差別化するための要素について調べる」「サービスや料金がある程度統一させている中、選ばれる事業所になる要因をA

考える」
・強みの明確化。キーワードは、重症者、ターミナル、24時間体制の支援、内患、複合疾患への対応。
・商品、地域はある程度固まってきたが、ひっかかっているのが経営、営業、財務。
・訪問看護はアバードでもいい。ただ、人件費がかかる。看護師が必要。
・3~5年以内に起業したい。

●小原さん(絵本屋でく)

・ペイブーステップ「インスタライブで絵本の紹介をしてみる」
・小川町とときがわ町のイベントで実施。会によっては聞きづらかったというコメントも。
・絵本について考え、インスタライブでなぜその本を選んだのかを話す。その流れがあったので良かった。
・高校生でも大人でも勧められる本を選書し、説明できるようにしたい。
・大人の女性数名の前で、絵本を読んでみた。テンポが落ち着いて、また聞かせて欲しいというお言葉も。

23秋コース生、まもなく募集開始!



比企起業大学23春のゼミもよいよ次回がラスト!そして、23秋コース(10~2月)の募集が、9月よりスタートします!

ご興味のある方は、比企起業大学のホームページをご覧ください。→



第52回「本屋ときがわ町」を開催しました。

2023年7月16日(日)第52回「本屋ときがわ町」を開催しました。39度という猛暑日でしたが、たくさんの方にお越しいただき、活気あふれる賑やかな会となりました。

●出店者紹介

- (1) ずこちさん@滑川町
- (2) ちはるふぁーむ@鳩山町
- (3) 絵本屋てくてく@ときがわ町
- (4) 雑本のFull本屋&トキノキオク舎 風間夫妻@坂戸市
- (5) 本屋ときがわ町 ioffice店



ずこちさん(比企起業大学おうち起業部講師)が、本屋ときがわ町の告知イラストを描いて下さいました！ありがとうございます！

●ずこちさん「誰でも5分で描けるお札カード作りワークショップ」

イラストレーターのずこちさんが、誰でも5分で描けるお札カード作りワークショップを開催してくれました。絵の苦手な人でも、簡単にカワイイ手書きのカードが作れるようになるワークショップです。温かみのある手書きのカードが、次々と完成しました！



●ちはるふぁーむさん「一緒につくって食べよう！ちはるふぁーむのネギペーゼ焼きそば」

鳩山町で農家を営んでらっしゃるちはるふぁーむご夫妻が、オリジナルのネギのジェノペーゼを使ったネギ焼きそばを、自分で作って食べられるワークショップを開催してくれました！自分で作ると、その奥深さや香りなどを直に直に感じることができます。もちろんおいしかったです！



●「本屋ときがわ町」に来てくれた人をご紹介します！

- ・浅沼さん(比企大22秋)
- ・神山さんご家族(ときがわ町)
- ・秋元さん(ときがわ町に移住)
- ・藤原さん(比企大23春)
- ・まゆみさん(比企大22秋)
- ・Oさん(嵐山町)
- ・岡野さん(セブンイレブン田中店)



トキノキオク舎通信vol.14

トキノキオク学「1人でも富士塚が見つけれられるようになっちゃう編」を開催しました！

こんにちは！比企起業大学大学院3期卒の風間ユカです。トキノキオク舎として、民俗学を通し、比企地域に残る小さな伝統行事や風習を、楽しく、分かりやすく、伝える活動を展開中！

7月はトキノキオク学(講座)として、富士塚についてお話しさせていただきました。3名の方にご参加いただき、和気藹々と和やかな雰囲気の中、富士塚について学んでいきました。



関東地方に1,000基以上ある富士塚。その形は、大小様々ですが、決まった特徴を持つものも多く、ポイントさえ掴めば誰でも簡単に見つけられるようになります。講座は、富士塚のポイントを実感してもらえるよう、皆と一緒に富士山のシートを完成させてもらいました。富士塚発見のご報告、お待ちしております！

トキノキオク舎
Instagram
(@tokinokiokusha)



(トキノキオク舎 風間ユカ)



トキノキオク舎

比企起業大学おうち起業部 第3回講座を開講しました。

2023年7月14日(金)18時~20時、ずこちさん(岩橋さん)講師による「比企起業大学おうち起業部」第3回講座を開講しました。表面でインタビューを受けてくださったずこちさんの講座です。



●SNS発信とふり返り

- ・ずこちさんに教わったことを実践していたら、知らない人がフォローしてくれたり、コメントを書いたりするようになった。
- ・SNSからのDMの数がとても多くなり、そこからお客様へと繋がった。
- ・来てほしい人を絞る。誰にでも当てはまるものは、無難。心が動かない。
- メタ社の「Threadsスレズ」に関して
 - ・やる必要があるのか、ないのか。
 - ・インスタは、拡散されない。ツイッターは、拡散される。
 - ・インスタのアカウントがないと、スレズは立ち上げられない。
- 課題本『ファンに愛され、売れ続ける秘訣』
 - ・売ってる本人の説明よりも、買った人の声を聞く。
 - ・SNSでは商品説明しない。〇〇を話す。
 - ・SNSで発信していると、リピーターさんが離れていかない。
 - ・60点でOK。発信し続ける。100点満点の投稿はできない。
 - ・初めての人が見ても分かるようにする。
 - ・普段からアクションをしてもらっていると、いざ申し込みというアクションをしてもらえる。
 - ・非日常生活は、それだけでネタになる。
 - ・当たり前をやっていることが、相手にとっては、当たり前ではない。
 - ・「ひとり社長の最強の集客術」はお薦め。

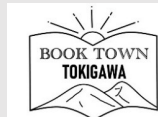


「本屋ときがわ町」について

本屋ときがわ町とは？

「本屋のないときがわ町に本屋さんを！」という想いで2019年4月にスタートしました。個人が自身の蔵書を出店者として持ち寄り、お客さんに直接販売して頂きます。

更に、今年1月に「ミニ起業家が集う場」として、リニューアル！本以外にもキッチンカーやワークショップなど、出店して下さる方を募集しています。出店者としても、お客さんとしても是非お気軽にお越しください。



本屋ときがわ町
Facebookグループ



プレゼント企画！

本屋ときがわ町に、この「ときがわカンパニー通信」ご持参の方は、本(関根の販売するしるし本の文庫or新書)を1冊プレゼント！

比企起業大学総長の私が「大切だな」「参考になる」と、線やメモを記入した世界に1冊しかない「しるし」の入った本です。ビジネスの参考にいかがでしょうか？(本の種類によっては、しるしが入っていないものもあります)



第53回「本屋ときがわ町」を開催します！

日時:2023年8月20日(日)10時~15時

場所:起業支援施設ioffice(ときがわ町役場本庁舎前)

毎月第3日曜日は、「本屋ときがわ町」！

- ・出店者も、募集中！(出店料1日1,100円 比企起業大学関係者1日550円)
- ・気軽に、本屋のみ見に来て下さることも可能です。
- ・イベント参加の場合は、別途、参加費が必要になります。

本屋ときがわ町の
詳細はコチラ



◎ときがわ町起業支援施設 iofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「代表 関根の大まかなスケジュール」が出ていますので、そちらを確認の上、「フォーム」からお申し込みください。(1回 約1時間 3,300円。比企起業大学・大学院 関係者は、1回1,100円) 24時間、365日 いつでもお問合せ可能です。

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。

次は第65号で活動を報告します。お楽しみに！(編集:トキノキオク舎 風間ユカ)

ときがわカンパニー代表
関根雅泰のLINE@です。

もしよかったら、
友達登録をお願いします。

